



上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信

## あこう

上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール ; [kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp](mailto:kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp)

発行責任者:地域医療支援部長 城野 英利

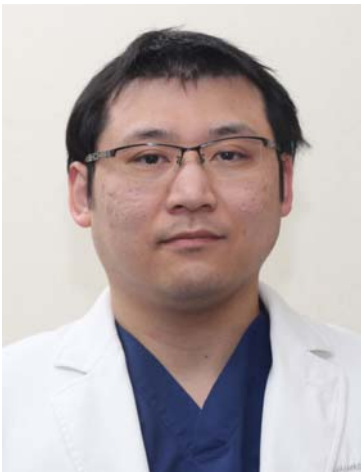


## 赴任のご挨拶

なかやま ごう

内科医長

中山 剛



みなさんこんにちは。  
上天草総合病院内科医師の中山 剛 (なかやまごう) と申します。この場をお借りして簡単に自己紹介とご挨拶をさせて頂きたいと思えます。

私の生まれは熊本県菊池市ですが、物心つく頃には瀬戸内海にある屋代島という島へ家族ごと引っ越してしましたので幼少期は主にその島で過ごしておりました。その後国内外を転々としたのち、熊本高校を卒業し自治医科大学医学部へ進学。同大学を卒業後は熊本大学医学部附属病院で初期研修を修了しております。

医師になり初めての地域医療としては、平成25年度より球磨郡の人吉医療センター呼吸器内科および五木村診療所への赴任で、総合病院の専門科と村のお医者さんの二足の草鞋を履く2年間を経験させて頂きました。次に後期研修として平成27年度は熊本大学医学部附属病院呼吸器内科にて1年間専門医療を学ばせて頂いたのちに、平成28～30年度の3年間は妻の地元である鳥取県の港町や山間部で一般内科医として勤務させて頂きました。そしてこの度、平成最後の年となる平成31年度より生まれ故郷の熊本県へ帰還し、上天草総合病院内科医師として赴任することになりました。

上天草総合病院は約10年前に学生実習でお世話になって以来ですが、私自身が幼少期は瀬戸内海の

港町で過ごしておりましたので、広い海、堤防、テトラポッドがすぐ近くにあるこの環境にはどこか懐かしさを覚えているところでした。特別養護老人ホームの回診へ向かう途中、病院車で海岸沿いを走っていると釣竿をうまく背負って自転車を漕いでいる少年をみかけましたが、自分も夏休みには毎日のように自転車を漕いで海水浴をしていたことを思い出しました。

10年前に学生実習としてお世話になった際は、訪問看護や訪問リハビリテーションへの同行、また、きららの里での利用者さんとの交流などを体験させて頂いたことが特に印象深い記憶として残っていますが、この度は見学・実習ではなく本格的に地域住民の方へ貢献できる身としてこの地へ再び来られたことに喜びと使命感を感じています。

上天草総合病院において私は内科医として主に一般内科外来・病棟、訪問診療、教良木診療所、特別養護老人ホーム「相生荘」にて診療に携ることとなります。一言に内科医と言ってもその地域毎の特徴や風習などによって求められる医療は少しずつ異なってくるものと認識しております。適切で正しい医療を提供するという軸はぶれないようにしつつ、個々の患者様のニーズに応えるための柔軟な思考も忘れないよう心がけて診療に励んでゆく所存です。

まだまだ未熟者ではございますが、皆様の心身の健康増進と安心して過ごせる地域づくりに少しでも貢献できるよう努力してまいりますのでどうぞよろしく願いいたします。

身近な水回りに細菌はどれくらいいるのか -グラム染色を用いて-

○ 溝部 孝則、島崎 和歌、福田 浩喜、大堂 雅晴

グラム染色は、1884年にデンマークの細菌学者、病理学者、医師であったハンス・クリスチャン・ヨアキム・グラムによって発表された細菌を染色する方法です。はじめに染められたのは肺炎で亡くなった患者さんの肺から得た肺炎球菌だったとのことです。

細菌壁の構造から、細菌は厚いペプチドグリカンの壁を持った菌と、薄いペプチドグリカンと外膜を持った菌に分けられます。グラム染色はこのペプチドグリカンを染める方法で、ペプチドグリカンが薄いと容易に脱色されることを利用して染め分けています。グラム先生が開発した方法では後染色がなかったのですが、脱色されにくい菌は青紫に染まり、脱色された菌は透明になっていました。染色された菌をグラム陽性、脱色された菌をグラム陰性と分類したわけです。この方法だと肺炎桿菌は染色されませんでした。後に脱色された菌を赤く染めるように工夫され、グラム陽性菌は青紫に、グラム陰性菌は赤く染まる菌であると定義されました。(図1)

囲の溜まり水には多くの菌が見られました。シンクの底面、排水口周囲、シンクの壁には菌が少ない傾向にありました。(図2)

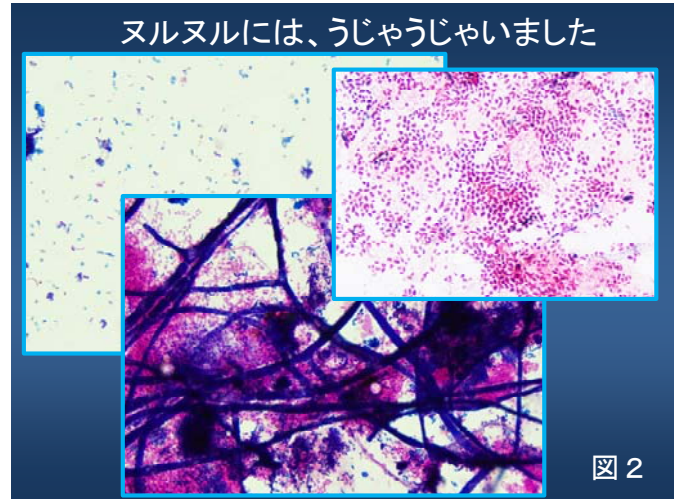
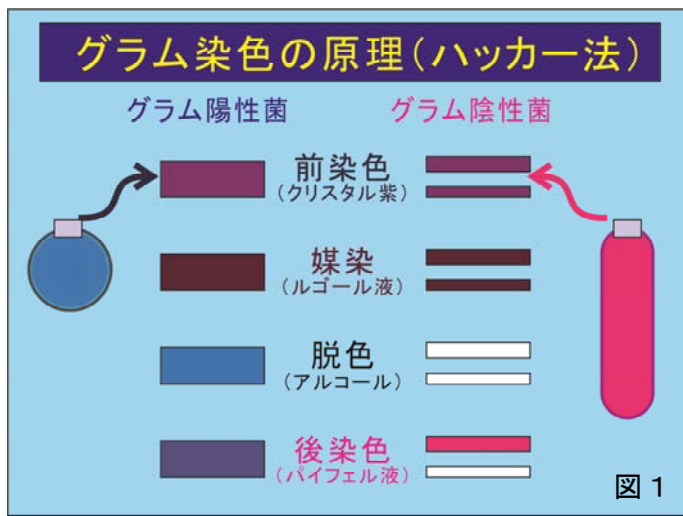


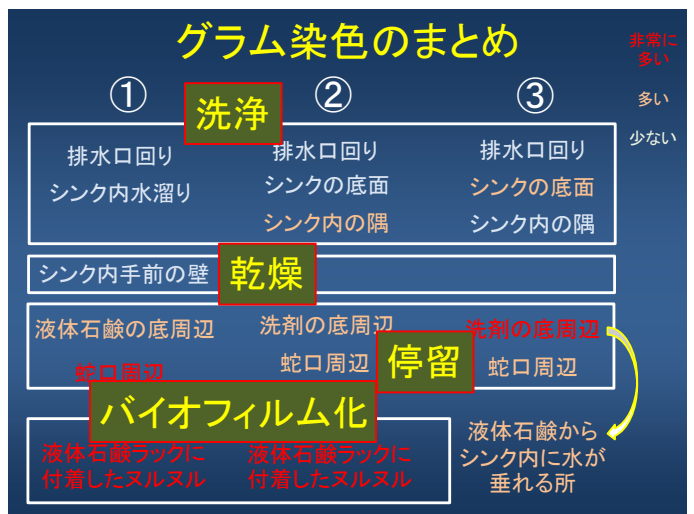
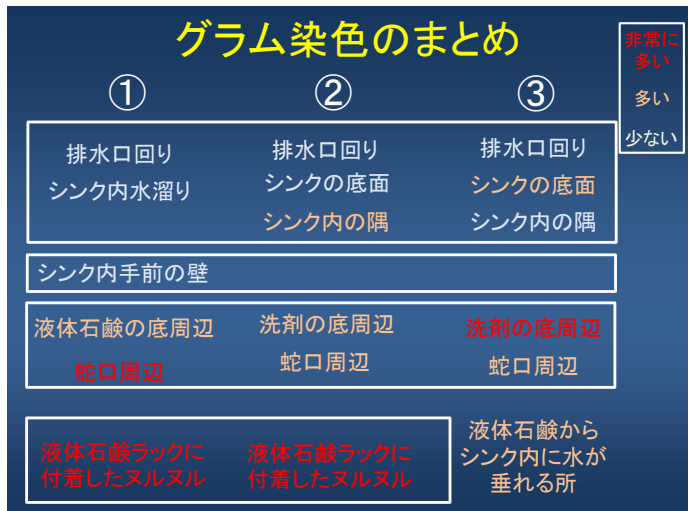
図2



さて、当院では喀痰や尿といった臨床検体を用いて感染症の病原菌を推定する方法としてグラム染色を導入しています。培養検査と比べると、グラム染色は結果がすぐに得られるため、初期の抗菌薬選択に有用です。今回はその紹介を兼ねて身近な環境中の細菌を染色してみました。

当院の3部署のシンク回りで、水がよく流れて洗浄されているところ、蛇口周辺や洗剤容器の底周辺の溜まり水、乾燥することがあるシンクの壁、洗剤のラックに付着したバイオフィームについて、擦った綿棒をスライドグラスに塗り付けてグラム染色しました。菌の同定は行わず、菌の量は主観的に「非常に多い」、「多い」、「少ない」に分類しました。

洗剤容器のラックに付着したバイオフィームには非常に多くの細菌(グラム陽性菌も陰性菌も)と真菌が見られました。洗剤容器の周辺に溜まった水と蛇口周



これらのことから、院内環境に耐性菌をはびこらせないために、乾燥と洗浄が大切であると思われました。

# 入学式を終えて

上天草看護専門学校

43期生 江口 夢斗

私は、入学式を終えてようやく「やっと看護学校に入学できた。」と思った。休みの間から入学式を楽しみにしていた。早く看護について学びたいと思っている。最終的な目標は3年後の看護師国家試験に合格することなので、もうすぐ始まる授業をまずは集中して受けたいと思う。そして、自宅で毎日復習を行いたい。先輩からも「1年のうちから毎日勉強する癖をつけたほうがいいよ。」とアドバイスをいただいたので頑張っていきたい。私は、国家試験に合格するためには自宅での予習・復習が大切だと思っているので3年間継続していきたい。たとえきつなくても、3年後の卒業式を43期生全員が笑顔で迎えるために頑張っていきたいと思う。また、担任の先生が言われた、1歩先を行く思考力、その後の展開を予測する力は日常生活で意識して身につけていきたい。

入学するにあたって私は不安があった。それは、クラスになじむことができるのかということだ。女性が多かったため話することができるのか、友達になれるのかなど多くの不安があったが、周りには自分から話しかけてくれる人が多くて安心した。また、先輩方とも話することができるか不安だったが、高校が同じだった先輩が話しかけてくださったり、一緒に昼食を食べたり、「わからんことがあったら聞いて。」と声をかけてくださったり良い先輩に出会えたと思った。

私は、41期生と42期生の頼もしい先輩方と明るく元気なクラスメイトに出会えて良かったと思っている。これから先、苦しいことや大きな壁にぶつかることもあると思うが43期生35人で助け合い、3年後

の卒業式を笑顔で迎えたい。そして、理想としている「患者さんに安心して頼ってもらえる看護師」になりたいと思っている。



平成30年度（40期生） 主な就職先・進学先  
 天草内 上天草総合病院 天草第一病院  
 天草地域医療センター 天草中央総合病院  
 熊本県内 熊本赤十字病院 熊本市民病院 慈恵病院  
 済生会熊本病院 熊本機能病院 御幸病院  
 熊本中央病院 熊本総合病院 桜十字病院  
 熊本労災病院 平成とうや病院 くわみず病院  
 寺崎クリニック  
 他、東京都、大阪府、福岡県、愛知県など  
 進学 熊本看護専門学校 助産学科  
 遠賀中央看護助産学校 助産学科

## 研修会・勉強会の行事予定表

5月7日（火）	「新時代を迎えた糖尿病治療 -SGLT2阻害薬とDPP4阻害薬をどう活かすか?-」 名古屋大学大学院医学系研究科 先進循環器治療学講座 教授 柴田 玲 先生	18:20～19:30 当院6階講堂
5月10日（金）	学研・基礎研修） 口腔内環境を改善すれば健康に！ ～口から病気を予防しよう～	15:00～ 当院6階講堂
5月17日（金）	心臓リハビリテーション教室 ・心臓病と運動療法について	14:30～ 当院6階講堂
5月24日（金）	がんサロン	13:30～ 当院6階講堂
5月31日（金） ～6月2日（日）	第27回 SADI 天草大会 ダニと疾患のインターフェースに関するセミナー ※事前予約が必要です。	上天草総合病院 (上天草看護専門学校講堂)

医療介護関係の皆様勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療支援課『TEL 0969-54-7373（直通）』『TEL 0969-62-1122（代表）』までお問い合わせ下さい。

### 編集後記

○新元号令和となりました。西暦645年の最初の元号 大化より始まり248番目の元号となります。一天皇一元号制には、賛否両論あるようですが、現在、世界でただひとつ、日本だけが元号制を使用しています。令和という文字を持つ意味にはいろんな解釈があるようですが、『災いのない平和な世界』が私たち共通の思いですね。（城野）

# 5月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> (消化器内科 呼吸器内科)	和田 正文 中山 剛 小林 博	溝部 孝則 和田 正文 中山 剛 ※谷口 純一 (第2・4) ※前田 幸佑 (第1・3・5)	中山 剛 小林 博 中村 太造	溝部 孝則 和田 正文 ※前田 幸佑	溝部 孝則 小林 博	
<b>代謝内科</b>	※花谷 聡子			※守田 雄太郎	※花谷 聡子	
<b>脳神経内科</b>				林 広隆		5/23(木)
※脳神経内科の診療は、毎週木曜日午前9時から12時まで予約制となります。						
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄	脇田 富雄	堀内 賢二	堀内 賢二	脇田 富雄	
<b>小児科</b>	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	
<b>外科・肛門外科 消化器外科</b>	蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸 ／ 大堂 雅晴	城野 英利	大堂 雅晴	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一	藤松 晃一	※徳永 琢也	5/10(金)
※月・水・木曜日の診療希望の方は、事前にお問い合わせください。 ※毎週火・金曜日の診療開始は10時40分からとなります。						
<b>産婦人科</b>	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	—	—	5/14(火) 15(水)・20(月) 21(火)・22(水)
※産婦人科の診療は、完全予約制となります。						
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	5/9(木)
<b>眼科</b>	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	5/31(金)
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
<b>皮膚科</b>	—	—	—	※尹 浩信	—	5/23(木)
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	城野 英利	蓮尾 友伸	※松野 健司	蓮尾 友伸	※瀧川 有記子	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 応援	溝部 孝則	中村 太造	応援	応援	中山 剛	
御所浦診療所 応援					竹下 哲二 (午後)	

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。